

やんばるを守るためにできること

やんばるの生き物にご配慮ください

やんばるには多くの野生動物が生息しているだけではありません；人々も何世代にもわたってここに住んでいます。この地域の観光スポットの多くは、人々の自宅や職場、礼拝所の近くにあります。居住者のプライバシーを尊重し、彼らの日常生活に支障を与えないようご注意ください。危険な速度での運転や私有地への駐車、許可なく伝統的な儀式などの写真を撮影することは避けてください。沖縄の信仰の場所は、多くの場合気づくのが難しい簡素で質素な構造物や自然のスポットです。ほとんどの状況では常識をはたらかせることが適切ですが、地域の慣習について不明な点がある場合は、質問することをお勧めします。

- 村の住居周辺では住人に配慮してください。
- 人物や活動を撮影する前に許可を求めてください。
- 石や壺などの歴史的遺物は動かさないでください。
- 礼拝の場を尊重してください。

森林とそこに棲む野生生物に敬意を示しましょう

やんばるの環境は壊れやすいため、森とそこに住む動物たちに敬意を持って接することが重要

です。特定の地域が国立公園として指定され、多くの希少種や絶滅危惧種が密猟や採取から法律によって保護されています。よく整備された道が少ないので、やんばるの動植物についての知識を提供し、地元の習慣を説明してくれるガイドを雇うことをご検討ください。そうすることにより、事故ややかぶれを生じさせる植物、ハブのような毒蛇との遭遇のリスクを軽減することにもなります。

- いかなる動植物にも手を触れないでください。
- 明るい光や大きな音で動物を驚かせないようにしてください。
- 侵入種の侵入を避けるために、靴や衣服をチェックしてください。
- 小さな生き物を含め、動物を轢かないように注意して運転してください。
- ゴミは持ち帰ってください。
- 森に入る前にトイレを済ませてください。
- キャンプ場など許可された地域以外で火を焚かないでください。

やんばるの体験をさらに充実させるためのその他のヒント

- 森を歩く際は、丈夫なハイキングシューズ（サンダルは不可）、長袖シャツ、長ズボン、帽子など適切な服装を着用しましょう。
- 特に夏場は、やんばるはかなり暑くなります。熱中症や脱水症状を防ぐために、水と軽食を

携帯してください。

- 雨が頻繁に降るため、必ず雨具を持参しましょう。
- ガイドと一緒に散策しない場合は、予定のルートと目的地を誰かに知らせておいてください。